

医療通訳・コーディネーター入門 *Medical Interpreter and Coordinator* 2 単位

大 学 名	神戸市外国語大学	担 当 教 員 氏 名	畑上 雅朗 特任准教授 他
開 講 期 間	後期 (9/28 ~ 12/14・1/11 ~ 2/1)	開 講 曜 日・ 時 間	水曜日 18:20 ~ 19:50
対 象 学 年	全学年	募 集 人 員	未定

科 目 内 容	<p>日本在住の外国人の数が増加し、異なる言語や文化的背景をもつ人々が日本で医療サービスを受ける機会も増えています。その際、言語や文化の違いのために、さまざまな問題に直面します。こうした場面で活躍するのが医療通訳であり、医療通訳コーディネーターです。厚生労働省もその育成に非常に力を注いでいます。</p> <p>この講座は神戸市外国語大学と神戸市看護大学が協力して実施するもので、語学を学ぶ人、看護学・医学を学ぶ人の接点となるユニークな授業です。将来医療通訳として活躍してみたい人、コーディネーターを志したい人、この分野に興味を持つすべての人のための入門講座で、今年度が 10 回目です。</p> <p>これまで上記 2 大学だけでなく、兵庫県立大学、神戸市立工業高等専門学校、流通科学大学、神戸芸術工科大学、また留学生・外国籍の人や大学院生の皆さんも熱心に受講して、毎回それぞれの視点からの活発な討議がおこなわれ、大きな成果をあげました。医療通訳の基本、医療制度や現状、医療英語などの講義に加えて、ロールプレイによる医療通訳の演習も行います。言語は英語を主体にしますが、ロシア語、中国語、スペイン語にも触れる機会があります(予備知識のない人も歓迎します)。</p>	
	各回内容	
	1	(09/28) 通訳の基本：畑上 雅朗 (神戸市外国語大学)
	2	(10/05) 医療通訳の現状：庵原 典子 医療通訳研究会 (MEDINT 事務局長)
	3	(10/12) 医療制度：益 加代子 (大阪府立大学)
	4	(10/19) 外国人への感染症対策と保健所保健師：山下 正 (神戸市看護大学)
	5	(10/26) 母子保健 (妊娠・出産・育児)：嶋澤 恭子 (神戸市看護大学)
	6	(11/02) チーム医療の中の通訳者：新垣 智子 (りんくう総合医療センター)
	7	(11/09) 精神保健：植本 雅治 (神戸市看護大学)
	8	(11/16) 神戸における医療通訳：李 裕美 (多言語センター FACIL)
	9	(11/30) 医療英語：川越 栄子 (滋慶医療科学大学)
	10	(12/07) 演習 1 (英語)：松岡 綾子 (英語医療通訳者)
	11	(12/14) 演習 2 (中国語)：入江 沢竜 (中国語通訳者)
	12	(01/11) 演習 3 (ロシア語)：エレナ・バイビコワ (神戸市外国語大学)
	13	(01/18) 演習 4 (スペイン語)：松村 太 (バイエル薬品・医師)
	14	レポート準備
15	(02/01) レポート提出 (締切厳守)	

評 価 方 法：平常点 (70%) およびレポート試験 (30%) で評価する。

教 科 書：指定しない。毎回プリントを配布する。

参 考 図 書：中村安秀・南谷かおり 編 (2013) 『医療通訳士という仕事』 大阪大学出版会
 村松紀子・連利博・阿部裕 編著 (2015) 『実践医療通訳』 松柏社
 その他、講義内で紹介する。

履 修 に あ た っ て：初回の授業では本講座全体の概要も説明するので、必ず出席すること。
 演習では各言語に特有の医療通訳の現状を学びながら、ロールプレイなども行う。